

## ドッグ豆知識

ドッグの病気や健康、性質などに関する豆知識をご紹介します。

気づいたら  
早めに  
病院へ!

### 春の病気予防と高齢犬の健康診断

#### ✓ 予防接種の季節です

春になると、狂犬病予防、フィラリア予防、マダニ・ノミ予防が始まります。しっかりスケジュールを立てて予防していきましょう。



#### ✓ 高齢犬や病気を伴う場合

高齢犬や病気を伴うドッグは、狂犬病予防接種が免除される場合があります。詳しくは、かかりつけ動物病院、または各自治体にお問い合わせください。

可能であれば、フィラリア予防などで病院を訪れる際、一緒に健康診断を受けるのも良いでしょう。とくに8歳以上の高齢犬は1年に1回、10歳を過ぎたら半年に1度は、血液検査や尿検査を受けることをおすすめします。

#### ✓ イヌの花粉症!?

ぽかぽか陽気で心地良く、お散歩の楽しい春なのに、なぜか愛犬が、くしゃみや鼻水でつらそう…。その症状は「花粉症」かも知れません。愛犬につらい思いをさせないためには、皮ふのトラブルが出てから気づくのでは遅いですね。症状を見つけたら早めに動物病院に相談を。

#### 症状

・くしゃみ、鼻水、皮ふトラブル

#### 予防方法

・花粉の多い時間の散歩はひかえる  
・服を着せるなど

### おしらせ

## いきがいライフたかまつ 「おかもやまオレンジカフェ(認知症カフェ)」 集団ドッグセラピー(毎月2回)

### ドッグと楽しくふれあいながらゲームやワークを楽しみませんか!

開催日時 毎月第2・4水曜 13時~15時  
※ドッグセラピーは13時30分頃から20分程度

喫茶協力 「ひまわりの会」(備中高松地域ボランティア団体)

地域のみなさんがボランティアでカフェを運営して下さいます。  
※高齢のお客様の好み、安全性などに配慮し、当施設が選んだ食べやすいお菓子を提供しています。

メニュー ドリンク(お菓子付き)  
各100円 ※コーヒー、紅茶、玉露ほか

席数 24席

場所 いきがいライフたかまつ 1階・地域交流ホール  
(岡山市北区立田586-1 / tel.086-287-8880)

参加申し込み先 **有限会社かりゆし ドッグセラピー事業部** E-mail [dog\\_therapy@ikenaga-group.jp](mailto:dog_therapy@ikenaga-group.jp)

※見学、ご家族の付き添いも遠慮なくご連絡ください。

〈お問い合わせ〉

### 有限会社かりゆし ドッグセラピー事業部

〒701-1333 岡山県岡山市北区立田587番地  
TEL.086-905-0111(直通) FAX.086-287-8261  
E-mail. [dog\\_therapy@ikenaga-group.jp](mailto:dog_therapy@ikenaga-group.jp)

<http://www.therapydog.jp>

Instagram  
はじめました

[Dog\\_therapy\\_ikenaga](https://www.instagram.com/dog_therapy_ikenaga)



# 燦々 Sansan

有限会社かりゆし  
ドッグセラピー事業部 会報誌

Vol. 30 / 春号  
2019年

### Contents

- 法人解散・事業承継のご報告
- 活動報告 / 「なつ」個別セラピー・デビュー
- トピックス / セラピードッグの成長日記「はる」「メイ」
- 研究コラム / 「オキシトシン」について
- ドッグ豆知識 / 春の病気予防と高齢犬の健康診断
- お知らせ / オレンジカフェ

## 【法人解散・事業承継のご報告】

皆様に謹んでご報告いたします。

NPO法人介護高齢者ドッグセラピー普及協会は、平成21年(2009年)8月20日の設立以来、皆様のご支援とご厚情によって運営して参りましたが、書面にてお伝えさせていただいた通り、平成30年12月末日をもちましてNPO法人を解散いたしました。ドッグセラピー事業は「有限会社かりゆし」にて継続運営してまいります。長い間ご尽力いただきました正会員様、賛助会員様、ならびにご寄附をいただいた方々、そして、ご指導ご鞭撻を賜りました関係者の皆様には衷心より厚く御礼申し上げます。

## 【活動報告】

### セラピードッグ「なつ」個別セラピー・デビュー 甘えて「お散歩」をおねだり。利用者様の日中の活動量拡大へ。



なつ Natsu

#### Hさん(91歳・男性)

- 介護度 4
- ADL B2
- 認知度 IIa
- 実施期間: 2019年3月8日~継続中
- セラピードッグ: なつ

#### 目標

- セラピードッグとのふれあいを通じて自発的な行動を促す
- 自発行動の誘発による活動量の拡大を図る

#### 問題点

- 意欲低下(日中、ベッドに横になられることが多い)
- 介護依存(自分でできることも介護者に依存。身体機能の低下が心配)

セラピードッグ「なつ」(ラブラドル・レトリバー)は、トレーニング(歩行訓練など)や集団セラピーなどの活動を通してセラピードッグとしての経験を積み、平成31年3月8日(金)、個別セラピーにデビューしました。初めての個別セラピーでは、対象の利用者様に、まず、アイコンタクトをして尻尾を振り、近づいてごあいさつ。トレーニングで習得した「利用者様のひざにあごを乗せて



アイコンタクト」も上手にでき、日中ほとんどベッドに横になられている利用者様を「お散歩」に誘い出すことができました。部屋から出て移動する際には、利用者様に「なつ」のリードを持っていただきました。「なつ」は車イスの横に付き、一定の距離を保ちながら歩くこともできました。利用者様が「なつ」と名前を呼んでくださると、なつもうれしそうに尻尾を振って応えていました。

# セラピードッグの成長日記



Haru  
**はる** 黒柴

2018年2月4日生まれ  
オス♂

プロフィール

おっとりして大人しく、ちょっと怖がりな性格。でも、芯は負けず嫌いで向上心にあふれています。トレーニングにも前向きに取り組んでいます。



Mei  
**メイ** ポメラニアン

2017年11月4日生まれ  
メス♀

プロフィール

甘えん坊で人が大好き♡ やや怖がりですが人やモノに興味があり、順応性に優れています。ちょっとお調子者のところも。見た目のかわいさはアイドル級。

Training

### 個別セラピーに向けて 車イスに付き添う 「お散歩」を習得

賢くて負けず嫌いな「はる」は、トレーニングを楽しみながら新しいことを積極的に吸収しています。個別セラピー・デビューに向けて、車イスの利用者様との「お散歩」もできるようになりました。



Training

### 集団セラピーに デビューしました！

オレンジカフェの利用者様にお披露目。たくさんの人の前でも大人しくごあいさつできました。



**アイコンタクト**  
トレーナーの指示があるまで車イスの横でじっと待機。



**歩行**  
トレーナーの指示に従い、車イスの脇を一定の距離を保ちながら歩くことができます。



利用者様一人ひとりに近づいてごあいさつ。

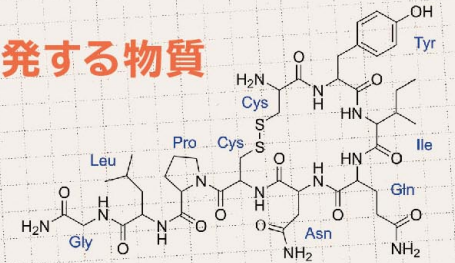


「なつ」サンタが引っ張るソリ(箱)に乗る「メイ」。うるうるした瞳で利用者様たちにアピール♡

## 【研究コラム】

### ペット(動物)と接することによって発する物質 “オキシトシン”について

「オキシトシン」という物質をご存知ですか。近年、ヒトの体内で大切な働きをしている物質として注目が高まっている「オキシトシン」には、さまざまな効果が認められています。この「オキシトシン」は、ペット(イヌなど哺乳類)の体内でも発生することが判明しています。そして、互いが触れ合うことで、ヒトとペットの両方の体内で「オキシトシン」が発生することもわかってきました。



#### オキシトシンとは

オキシトシンとは、体内で働く物質。オキシトシンには、末梢組織で働くホルモンとしての作用と、中枢神経での神経伝達物質としての作用があります。

愛情や信頼などの感情を呼び起こす物質であるため、「幸せホルモン」とも呼ばれています。

#### ヒトとイヌが触れ合うことで 互いにオキシトシンが分泌

その効果とは…

- 幸せな気分になる
- 脳・心が癒され、ストレスが緩和される
- 不安や恐怖心が減少する
- 他者への信頼の気持ちが増す
- 社会的になり、人と関わりたいという好奇心が強まる
- 学習意欲や記憶力が向上する
- 心臓の機能を上げる

#### 認知症の 「中核症状」と「行動・心理症状(BPSD)」

認知症の症状には、「中核症状」と「行動・心理症状(BPSD)」の2つがあります。中核症状の代表的な症状が「記憶障害」です。ご本人のQOLやご家族の介護負担の観点から考えると、BPSDによる影響の方が大きいこともあります。ドッグセラピーにより「オキシトシン」という物質が発生してBPSDが減少すると、ご本人の生きがい向上、ご家族の介護負担減少につながると考えられます。



「オキシトシン」という物質には、上記のような効果が認められていることから、イヌと触れ合うこと、またドッグセラピー介入によって、認知症高齢者の行動・心理症状(BPSD\*)が減少することを科学的に説明することができます。また、「オキシトシン」の発生は自発的行動、意欲向上・記憶力向上にもつながります。ペットと触れ合うことで発する物質「オキシトシン」は、ドッグセラピーによってもたらされる効果の科学的根拠のひとつと言えるでしょう。

注意書き)\*1  
BPSD(Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia)  
…認知症に伴って出現する行動症状や心理的な症状のこと。行動症状には興奮・易怒性(易刺激性)・脱抑制などがあり、心理的な症状には不安・妄想・抑うつなどがあります。